

平成28年度 第1回天塩川下流減災対策部会

新たなステージに対応した防災気象情報と 観測・予報技術のあり方

平成28年4月26日
稚内地方気象台

《背景》 新たなステージに対応した防災・減災対策のあり方

(報道発表：平成27年1月20日 国土交通省)

- 雨の降り方が局地化・集中化・激甚化していること等を新たなステージと捉え、危機感を持って防災・減災対策に取り組んでいくことが必要。
- 命を守るため、「心構え」の醸成と「知識」の充実（災害リスクの認知度と避難力の向上）とともに、避難を促す状況情報の提供、避難勧告等の的確な発令のための市町村長への支援、大規模水害等における広域避難や救助等への備えの充実が必要。



「新たなステージ」への気象庁の対応が平成27年3月以降交通政策審議会気象分科会で審議された。

新たなステージに対応するための気象分科会提言

(平成27年7月29日 交通政策審議会気象分科会提言)

観測・予測技術

- 観測・予測技術は防災気象情報の基盤

概ね10年先を見据えた取組

- ・積乱雲：ひまわり8号の利用技術、次世代気象レーダーの導入
- ・集中豪雨：水蒸気の観測、メソアンサンブル予測技術
- ・台風：強度予報の延長、進路や雨・高潮等の予測の改善

- 研究～実用化まで担う気象庁の総合力の発揮
- 国内外の関係機関との更なる連携の促進
- スーパーコンピュータシステム等の業務基盤の維持・機能向上

防災気象情報

- 社会に大きな影響を与える現象について、可能性が高くなくとも発生のおそれを積極的に伝えていく。
- 危険度やその切迫度を認識しやすくなるよう、分かりやすく情報を提供していく。

後のスライドで具体的に紹介します

防災気象情報の改善例

気象警報・注意報を、時系列で危険度を色分けして分かりやすく提供

現状

平成xx年xx月xx日11時xx分 xx気象台発表

xx市 [発表] 大雨(土砂災害、浸水害), 洪水警報
高潮注意報
[継続] 暴風, 波浪警報

土砂 警戒期間 13日夕方から 14日未明まで
注意期間 13日昼過ぎから 14日明け方まで
浸水 警戒期間 13日夕方から 13日夜遅くまで
注意期間 13日昼過ぎから 14日未明まで
雨のピークは13日夜のはじめ頃
1時間最大雨量 80ミリ
洪水 警戒期間 13日夕方から 14日未明まで
注意期間 13日昼過ぎから 14日明け方まで
風 警戒期間 13日昼過ぎから 14日未明まで
注意期間 14日昼前にかけて 以後も続く
ピークは13日夜のはじめ頃
陸上 最大風速 25メートル
海上 最大風速 30メートル
波 警戒期間 13日昼過ぎから 14日未明まで
注意期間 14日昼前にかけて 以後も続く
ピークは13日夜のはじめ頃 波高 8メートル
高潮 警戒期間 13日18時頃から 13日24時頃まで
注意期間 13日15時頃から 13日24時頃まで
ピークは13日18時頃 最高潮位 1.8メートル

(警戒が必要な期間と、ピーク量・時間帯のみを記載。)

改善後

平成xx年xx月xx日11時xx分xx気象台発表

xx市 [発表] 大雨(土砂災害、浸水害), 洪水警報
高潮注意報
[継続] 暴風, 波浪警報

		今日					明日			
		9時	12時	15時	18時	21時	00時	03時	06時	09時
大雨	雨量(mm)	10	30	50	80	50	30			
	(浸水害)									
	(土砂災害)									
洪水										
風	陸上(m/s)	15	20	20	25	20	20	15	12	12
	海上(m/s)	20	25	25	30	25	25	20	15	15
波浪(m)		4	6	6	8	6	6	4	4	3
高潮(m)		0.6	0.6	1.3	1.8	1.8				

防災情報提供システムでは今年度から試行

新たなステージに対応した防災気象情報

① 時系列で危険度を色分けした分かりやすい表示

- 今後予測される雨量等や危険度の推移を時系列で提供
- 危険度を色分け

【現在】
注意報・警報
(文章形式)



【改善策】

平成××年×月×日11時××分××気象台発表

××市 【発表】大雨(土砂災害、浸水害)、洪水警報
高潮注意報
【継続】暴風、波浪警報 雷注意報

	今日					明日			
	9時	12時	15時	18時	21時	00時	03時	06時	09時
雨量(mm)	10	30	50	80	50	30	10	0	0
大雨 (浸水害) (土砂災害)									
洪水									
風									
陸上(m/s)	15	20	20	25	20	20	15	12	12
海上(m/s)	20	25	25	30	25	25	20	15	15
波浪(m)	4	6	6	8	6	6	4	4	3
高潮(m)	0.6	0.6	1.3	1.8	1.8	0.6	0.6	0.6	0.6

② 翌朝までの「警報級の現象になる可能性」の提供

- 夜間の避難を回避するため、可能性が高なくても、「明朝までに警報級の現象になる可能性」を夕方までに発表

③ 数日先までの「警報級の現象になる可能性」の提供

- 台風等対応のタイムライン支援の観点から、数日先までの警報級の現象になる可能性を提供

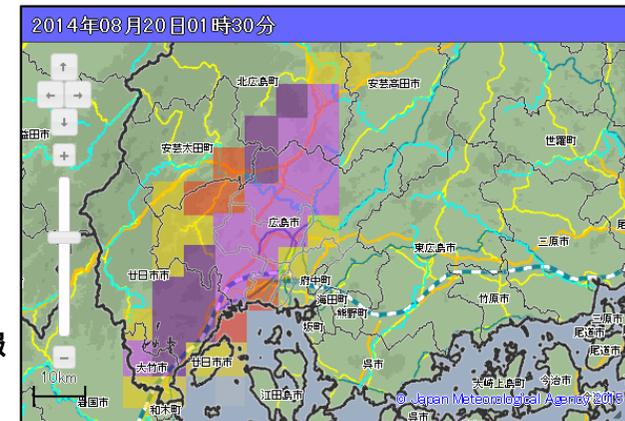
日付	明日	明後日	(金)	(土)	(日)
警報級の可能性					
雨	—	中	高	高	—
風	—	中	高	高	中

④ 実況情報の提供の迅速化

- 迅速な安全確保行動を促進する観点から、記録的短時間大雨情報をこれまでより最大で30分早く発表

⑤ メッシュ情報の充実・利活用促進

- メッシュ情報の充実
- さまざまな地理情報との重ね合わせ
- メッシュ情報の利活用促進



道路や河川、鉄道などの地理情報と重ね合わせてメッシュ情報を提供